

# 質問通告書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
1	門馬功 (60分) 【一問一答】	<p>1 外国人材の受入環境整備と国際交流について</p> <p>(1) 外国人市民等支援本部を設置したが、外国人の方々の課題について、具体的に取り組むべき17項目について伺う また、それぞれの項目の取組状況について伺う</p> <p>(2) 令和5年10月27日にベトナムのハノイ電機短期大学と市、一関工業高等専門学校、一関商工会議所は人材、交流で連携協定を締結したが、具体的な項目内容と取組状況について伺う</p> <p>(3) ベトナムの地方行政機関との連携を図るべく、令和6年1月にベトナムを訪問したが、連携内容について具体的に伺う</p> <p>(4) ベトナム訪問時の所感について伺う</p> <p>(5) 令和5年10月に台北デジタルグループとの事業所立地に向けた合意書を交わすと新聞報道にあったが、その内容と進捗について伺う</p> <p>(6) 市の国際交流への取組に対する考え方について伺う</p> <p>2 起業支援について</p> <p>(1) 起業支援に係る基本的な考え方について伺う</p> <p>(2) 一関市創業支援等事業計画について伺う</p> <p>(3) 一関市起業家経営安定化支援事業補助金の交付実績と業種について伺う</p> <p>(4) 一関市学生起業家チャレンジ補助金の交付実績と業種について伺う</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
2	佐藤敬一郎 (60分) 【一問一答】	<p>1 入札方法の見直しについて  入札制度の公平性・透明性確保を図り、入札価格の漏えいなど不正行為を防ぐため、入札方法の見直しが必要であると考えている</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 予定価格はどの部署で誰が決めるのか伺う</li> <li>(2) 予定価格の事前公表をすべきと考えるがいかがか</li> <li>(3) 水道工事は地域の業者に優先発注すべきと考えるがいかがか</li> <li>(4) 同一会社の連続落札を回避すべきと考えるがいかがか</li> <li>(5) 最低制限価格の決定方法はどのようにして決めるのか伺う</li> <li>(6) 価格漏えい防止のため、職員に対してコンプライアンスの徹底が必要と思うがいかがか</li> <li>(7) 入札価格が同額の場合は経営診断等をベースに市が独自の基準を定め、その点数により落札者を決定すべきと考えるがいかがか</li> </ol> <p>2 中里市民センター工事の遅延について  中里市民センターの工事は3か月以上中止した状況となっている</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) その理由と今後の対応を伺う</li> <li>(2) 設計内容の疑義の内容について伺う</li> <li>(3) 構造設計の疑義の内容について伺う</li> <li>(4) 設計内容精査に関する顛末書の内容はどのようなものか伺う</li> <li>(5) 設計変更による確認申請の取り直しは必要なのか伺う</li> <li>(6) 第三者機関による適合判定を行ったのか伺う</li> <li>(7) 市のチェック体制はどのようにになっているのか伺う</li> <li>(8) 工事の一時中止に伴う経費や設計見直しによる経費はどうか伺う</li> </ol> <p>3 もち食の普及拡大について  市ではもちのまちとして売り出しているが、もち食提供の店が減少している</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) もちを提供する店は市内地域ごとに何件あるか伺う</li> <li>(2) 一関もち食推進会議の役割はどのようなものか伺う</li> <li>(3) もちマイスターは何人で、どのような活動をしているのか伺う</li> <li>(4) 全国もちフェスティバルでのもちまきのもちはどこに発注しているのか伺う</li> </ol>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
3	佐藤真由美 (40分) 【一問一答】	<p>1 国民健康保険税について</p> <p>(1) 18歳以下の均等割を免除する考えはないか伺う</p> <p>(2) 短期被保険者証及び資格証明書の交付を中止する考えはないか伺う</p> <p>2 市税徴収について</p> <p>市民生活は物価高騰等により厳しい生活を強いられている</p> <p>今後、市税の滞納が増加することが推測される</p> <p>市民一人一人に寄り添った税務行政を行うべきと考える</p> <p>(1) 令和5年度末で岩手県地方税特別滞納整理機構に移管した件数を伺う</p> <p>(2) 市の市税徴収方針について伺う</p> <p>3 自死対策について</p> <p>一関市の自殺死亡率は国や県と比べて高い水準で推移している</p> <p>(1) 一関市における直近5年間の自死者数(年代・性別)と自死に至った原因・動機を伺う</p> <p>(2) 自死対策の取組について伺う</p> <p>4 一関文化センターの駐車場について</p> <p>文化センターでは様々なイベントが行われ有効利用されている</p> <p>しかし、市民の皆さんから駐車場が狭く不便であるという意見が多く聞かれ、特に高齢者の方からの声大きい状況である</p> <p>(1) 市としてどのように捉えているか伺う</p> <p>(2) 高齢者の方の利便性を考慮した対策と考えを伺う</p>
4	猪股晃 (60分) 【一問一答】	<p>1 地域おこし協力隊について</p> <p>(1) 当市の地域おこし協力隊の導入目的を伺う</p> <p>(2) 地域おこし協力隊の総括担当課とその役割を伺う</p> <p>2 一関市の農業振興について</p> <p>(1) 改正食料・農業・農村基本法に対する所感を伺う</p> <p>(2) 市の農業情勢をどう捉えているか</p>
5	岩淵優 (50分) 【一問一答】	<p>1 市営住宅について</p> <p>(1) 市営住宅に入居している全世帯のうち、単身高齢者世帯数は</p> <p>(2) 高齢者世帯等のためのバリアフリー化やエレベーターの設置状況は</p> <p>2 農業振興について</p> <p>(1) 市内の農地の利用状況について耕作されている面積及び割合は</p> <p>(2) 耕作されている農地において法人と個人が耕作しているそれぞれの面積と割合は</p> <p>(3) 個人耕作者の平均年齢は</p> <p>(4) 「地域計画」の策定状況は</p> <p>3 「こども誰でも通園制度(仮称)」について</p> <p>(1) 就労要件を問わず、保育所の利用を希望する保護者の実態把握は</p> <p>(2) 国の「こども誰でも通園制度(仮称)」の試行的事業への応募は</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
6	武田ユキ子 (40分) 【一問一答】	<p>1 海外からの移住労働者にやさしいまちづくりについて 昨年5月に外国人市民等支援本部を設置し外国人市民等が暮らしやすく、仕事をしやすい環境整備に取り組んでいるとの認識に立ち以下について伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 設置の背景・狙いは</li> <li>(2) 仕事面、暮らし面での生きにくさや暮らしにくさの研究方法と結果は</li> <li>(3) コミュニケーション支援・生活支援・災害対応は</li> <li>(4) 行政情報の多言語化と情報伝達の方法は</li> <li>(5) 日本文化・社会への理解促進策は</li> <li>(6) 総務省による地域における多文化共生推進プランに基づく取組は</li> <li>(7) 市民、地域、企業、学校等と市民活動団体等、様々な主体と連携し協働で進めていく考えは</li> </ol> <p>2 行政サービスのデジタル化について 一関市DX推進計画の進捗状況について伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) オンライン相談、デジタルを使った支援は</li> <li>(2) AIチャットボットによる対応、手続きガイドの運用は</li> <li>(3) スマホ講座の充実、デジタルスキル向上の実施は</li> <li>(4) コンビニ交付サービス、オンライン申請、インターネット配信は</li> <li>(5) 様々な媒体で情報提供、ニーズにマッチした情報提供は</li> </ol>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
7	那 須 勇 (60分) 【一問一答】	<p>1 コミュニティ・カーシェアリングの取組について</p> <p>(1) コミュニティ・カーシェアリングは、地域住民相互の支え合いにより、通院、買物、社会参加等に交通手段の確保に困っている地域住民の車両による送迎で、市営バスやデマンドタクシーが運行しない時間帯の利用や、タクシーの利用が難しいときなど、既存の公共交通等の運行時間と組み合わせて利用することで、公共交通機関等の利用促進を図り、時間を有効に使うことができる</p> <p>自動車運転免許証返納者、独居世帯や外出に不安を抱える方々が気軽に利用していただけるような運行の仕組みづくりが必要と考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の考えを伺う</li> <li>・ 地域の取組について、市で支援する考えはないか伺う</li> </ul> <p>(2) 支援体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通、高齢化福祉、地域づくりが連携した組織体制の構築が必要と考えるがいか</li> <li>・ 持続可能な連携のため、専門家を加えた取組の検討体制の考えは</li> </ul> <p>(3) 一関市協働基本計画では、自立型の地域づくりと補完性の原則の2つの基本的な考えを踏まえ計画を推進している</p> <p>地域課題が複雑、多様化している現状において、柔軟に対応できる受入態勢を設けるべきではないかと考えるがいか</p> <p>(4) 大東地域の猿沢地区において、地区民による交通支援活動で住民が住民のために主体的に運営する実証実験運行をすると聞いているが、実施に至った経過とその内容について伺う</p> <p>2 特定外来生物の駆除について</p> <p>(1) 特定外来生物は、自然環境や農作物などに被害を与え、辺りの景観を一変させてしまう性質を持っている</p> <p>在来植物の光合成を妨げ枯らしてしまうなど、繁殖により、在来植物が浸食され絶えてしまう危険性などが危惧され、既存植物生息への影響も出ており、緊急対策外来種として駆除対策が急務となっているが、環境への影響をもたらす特定外来生物の駆除について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民に対しどのような方法で周知しているか</li> <li>・ 市内の繁殖状況をどのように把握しているか</li> <li>・ 外来植物による在来植物などへの影響をどのように考えているか</li> <li>・ 自治会等活動費総合補助金事業の一般活動のうち特定外来生物駆除分として自治会等に補助しているが、令和5年度の実績を伺う</li> <li>・ 今後どのような対策を講じるか</li> </ul> <p>(2) 「東稲山麓地域」は、重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域として日本農業遺産に認定されているが、外来植物の繁殖が豊かな農業生態系に影響を及ぼす可能性があると思うが所見を伺う</p> <p>(3) 景観、生態系を守るため隣接自治体との連携が必要と思うがいか</p> <p>(4) 緊急対策外来種の駆除に係る庁内の連携はどのように図られているか</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
8	岩 渕 典 仁 ( 5 0 分 ) 【一問一答】	<p>1 中学校における部活動について</p> <p>スポーツ庁及び文化庁は、学校部活動の地域連携並びに地域の運営団体・実施主体による地域スポーツクラブ活動及び地域文化クラブ活動への移行に取り組むべく、令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定した</p> <p>岩手県においても、「望ましい活動・環境の姿」の実現に向け、中学生のスポーツ・文化活動を支える各主体に求められる役割・取組を提言としてまとめ、令和6年1月に新たに「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」を策定した</p> <p>今後、各市町村では、地域の実情に合わせ、生徒の多様なニーズに応じた活動機会の保障と、教員の働き方改革の推進の両立に向け、持続可能な活動等に向けた取組が必要である</p> <p>(1) 中学校における部活動の現状と課題 (2) 地域部活動への移行の現状と課題 (3) 部活動の地域連携・地域移行に向けた推進計画の策定状況 (4) 地域の関係団体を構成員とした協議会・検討会などの構築状況</p>
		<p>2 防災対策について</p> <p>本年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、260名の方々の尊い命が失われたのははじめ、約1,000名もの方々が負傷され、いまだ行方が分からない方もおられる</p> <p>石川県は、5月に「創造的復興プラン（仮称）」を発表し、被災自治体が復旧・復興のフェーズに移る中、それぞれの地域の実情を踏まえて計画を策定し、被災者の方々が希望をもって復旧・復興に進むことができるよう、模索を続けている</p> <p>当市においても、市民の生命と財産を守るため、今回の災害によって明らかになった課題、教訓を今後の防災対策への取組が必要である</p> <p>(1) 業務継続計画・受援計画策定状況 (2) 当市で把握している防災情報のシステムと国の情報の共有 (3) 男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドラインの周知・活用の状況</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
9	齋藤 禎 弘 (40分) 【一問一答】	<p>1 小中学校の特別教室・体育館への空調設備の設置について 市内の小中学校の普通教室にはこれまで空調設備が整備されてきたが、特別教室や体育館には未整備の学校が存在する 学校施設は、災害時の避難所ともなり得ることから、熱中症対策を施し、避難者がストレスなく安心して生活できる環境整備は自治体の重要な役割である</p> <p>(1) 小中学校の普通教室、特別教室、体育館への空調設備の設置状況について伺う (2) 体育館は災害時の避難所ともなり得る場所であることから、避難者の熱中症対策などのため空調設備を完備する必要があると考えるがいかがか伺う (3) 工事費の2分の1が国庫補助を受けられる文部科学省の学校施設環境改善交付金の国の制度を活用し、体育館に空調設備を設置してはいかがか伺う</p> <p>2 改正食料・農業・農村基本法について 食料・農業・農村基本法は、これまでの1961年に制定された農業基本法に代わり1999年に制定され、5年ごとに施策が見直されてきた 今年の5月29日に改正食料・農業・農村基本法が参議院で可決されたが、食料自給率の目標などを除外するなど、専門家などからは数多くの問題点が指摘されている</p> <p>(1) 改正された食料・農業・農村基本法と、食料供給困難事態対策法について市長の認識を伺う (2) 今回改正された食料・農業・農村基本法は耕作面積の拡大や農業の担い手の増加など、一関市の農業の発展が望めるものなのか市長の認識を伺う</p> <p>3 自衛隊への名簿提供について 一関市ではこれまで市民に断りなく、自衛隊へ氏名や住所等の個人情報を提供してきた 2024年度からは除外申請の制度を創設し、名簿への記載を拒否することが可能となった</p> <p>(1) 自衛隊への名簿が提供できる法的根拠について伺う (2) 名簿の提供はいつからどのような形態でこれまで何人の個人情報を提供してきたのか伺う (3) 今年度、名簿への記載の除外申請した人数について伺う</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
10	小野寺道雄 (60分) 【一問一答】	<p>1 中里市民センター建設工事について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 一時中止に至った経緯について伺う</li> <li>(2) 一時中止期間を3か月間とした理由について伺う</li> <li>(3) 実施設計の完了日と確認済証の交付日について伺う</li> <li>(4) 中里まちづくり協議会との協議内容で反映されなかった事項とその理由について伺う</li> <li>(5) 実施設計は、建築基準法の構造基準や国が定める避難所としての技術基準を満たしていたのか伺う</li> <li>(6) 建設基本計画書との相違点はなかったのか伺う</li> <li>(7) 設計業務委託の検査をどのように行い、支払いはどうしたのか伺う</li> <li>(8) 建設工事の工期設定の考え方と工事着手日と工事監理の着手日について伺う</li> <li>(9) 実質的な本体工事が開始されたのは、いつなのか伺う</li> <li>(10) 令和6年6月3日に工事再開となっているが、既に当初設計で杭打ち工事は終了しているが、契約変更手続をなくして、工事再開ができるのか伺う</li> <li>(11) 契約変更手続を早期に行う必要があると考えるが、議会に提案する時期について伺う</li> <li>(12) 最終的な建設工事費の見込みと財源について伺う</li> <li>(13) 外構工事はどのようになるのか伺う</li> <li>(14) 供用開始時期は、いつ頃予定しているのか伺う</li> </ol> <p>2 液状化ハザードマップの作成と活用について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 岩手県の想定では、日本海溝でマグニチュード9クラスの地震が発生した場合、液状化による当市の全壊戸数は150棟、全半壊戸数は990棟と県内では、最も多く被害が出るかと推計されているが、どのように認識されているか伺う</li> <li>(2) 今後、起こり得る地震に備えて、地域の液状化発生傾向や液状化による宅地の液状化被害リスクについて情報共有し、認識を深めるためのリスクコミュニケーションツールとして、液状化ハザードマップを作成する考えはないか伺う</li> <li>(3) 液状化ハザードマップを浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域等を表示している一関市防災マップに重ね災害リスク情報、道路防災情報、防災に役立つ地理情報として活用する考えはないか伺う</li> </ol>
11	小岩寿一 (30分) 【一問一答】	<p>1 プレコンセプションケアの取組について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 当市の出生率について伺う</li> <li>(2) プレコンセプションケアの取組を当市では行っているのか伺う</li> <li>(3) 人口減少の時代に必要な取組と考えるが、今後の市の対応について伺う</li> </ol>



# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
12	菅原行奈 (60分) 【一問一答】	<p>1 食品衛生法におけるポジティブリスト制度について 食品衛生法の一部改正による保育園、幼稚園、学校給食への影響を伺う</p> <p>2 ふるさと納税にかかる経費について            (1) 返礼品代は、ふるさと納税の経費の一部だと思われるが、生産コストに関しては大変厳しくなっていると予想されるが、返礼品の価格変更があった場合の対応方法について伺う            (2) ふるさと納税の経費に関して、令和5年10月1日から改正されたところであるが、令和4年度のふるさと納税の経費総額は、54.9%であった            制度改正に伴う、返礼率が30%から25%に減少しているようであるがその内容について伺う</p> <p>3 シティプロモーション課の設置について            一関市は、よいところがたくさんあるにもかかわらず、それが内外共に知れ渡っていないのは、非常に残念である            一関市に住みたくするような取組を所管するシティプロモーション課を設置する考えはないか、見解を伺う</p> <p>4 子育て施策について            (1) 一関市子どもセンターの取組状況、成果などを伺う            (2) 子供を出産したお母さんの支援が重要になると思われる            産後ケア宿泊型事業などの産後ケアを充実する考えはないか</p> <p>5 次期一関市総合計画基本構想の将来像の発信について            今年度、令和8年度から始まる次期総合計画の策定に着手しているところであると思う            この10年間『みつけよう育てよう 郷土の宝 いのち輝く一関』の将来像に励まされ、目指し、行ってきたところである            これから新たな将来像を策定するに当たり、欠けている不十分と思われるのが、将来像の内外への発信の視点である            次の計画には、将来像を“発信”する視点を入れるべきと考えるがいかがか</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
13	永澤由利 (50分) 【一問一答】	<p>1 デジタル・ガバメントの推進について</p> <p>(1) 一関市のマイナンバーカードの申請・保有状況は</p> <p>(2) マイナンバーカードを利用した行政サービスの提供状況は</p> <p>(3) マイナンバーカードを健康保険証として利用している状況は</p> <p>(4) マイナンバーカードを健康保険証として使用しない方の理由・課題は</p> <p>(5) 医療健康アプリの導入は</p> <p>(6) 一関市で提供している電子母子手帳サービスの概要、利用状況は</p> <p>2 誰も取り残されない防災対策について</p> <p>(1) 重度障がい者の避難所対応の現状について伺う</p> <p>(2) 認知症・寝たきり高齢者の避難所対応の現状について伺う</p> <p>(3) 外国人市民の把握、災害時の誘導、避難情報提供、避難所での多様化への対応について伺う</p>
14	岡田とみ (40分) 【一問一答】	<p>1 行政区長の委託料増額について</p> <p>行政区長からの要望として、委託料の増額が求められている</p> <p>(1) 物価高騰に見合った委託料に見直すべきと考えるが、算出根拠について伺う</p> <p>(2) 特に世帯数の少ない行政区では委託料が少額となることから、成り手不足の要因の一つとも言われている</p> <p>委託料の増額について市長の見解を伺う</p> <p>2 エアコン等購入・設置補助等の熱中症対策について</p> <p>温暖化の影響で猛暑日が続くことは恒常化と言われており、高齢者世帯などの低所得者世帯への熱中症対策は急務である</p> <p>(1) 昨年の熱中症による搬送患者の状況について伺う</p> <p>また、生活保護世帯のエアコン設置状況、低所得者世帯への生活福祉資金貸付について実績を伺う</p> <p>(2) 経済的にエアコン等の購入が困難な高齢者世帯などの低所得者世帯に対する補助制度を実施することが求められていると考えるが、市長の見解を伺う</p> <p>3 ごみ減量対策の強化について</p> <p>温暖化防止等からもごみ減量対策の強化は喫緊の課題である</p> <p>焼却ごみの排出量は横ばい状態で大きな削減には至っておらず、ごみ分別等の取組はまだ初歩の段階と言える</p> <p>思い切ったごみの減量対策が必要と考えるが、その認識について伺う</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
15	千葉 信 吉 ( 4 0 分 ) 【一問一答】	<p>1 河川環境の整備について</p> <p>(1) 河川管理の把握調査の状況は</p> <p>(2) 河川環境整備の状況は</p> <p>(3) 雑・草木等による支障を来す河川への対応は(市民からの要望含め)</p> <p>(4) 特定外来種の状況認識とその除去対策は</p> <p>(5) 河川環境維持・保全に向けて地域住民との連携は</p> <p>(6) 防災・減災の点から、日常的に河川環境整備が必要と考える今後の河川整備に向けた取組の考えは</p> <p>2 地震に備えた対策について</p> <p>(1) 令和6年能登半島地震から地震対策をどのように捉えているか</p> <p>(2) 耐震診断含め耐震の備えの状況調査・市民の意識啓発をどのように行っているか、またどのように行うのか</p> <p>(3) 一関市防災マップの周知と市民に対する啓発を含めた活用方法は</p> <p>(4) 避難訓練や避難所運営訓練などの取組が必要と考えるがいかかがか</p> <p>(5) 令和6年能登半島地震の教訓から、今後想定される地震の減災に向けた対策(取組含め)の考えは</p>
16	小 山 雄 幸 ( 4 0 分 ) 【一問一答】	<p>1 市職員の勤務状況と働き方改革について</p> <p>(1) 時間外勤務の状況を伺う</p> <p>(2) 病気休暇・休職の状況とメンタルヘルス対策を伺う</p> <p>(3) 退職職員の再任用の配置状況と再就職の状況を伺う</p> <p>(4) イクボス宣言の取組状況を伺う</p> <p>2 有害鳥獣対策について</p> <p>(1) 有害獣侵入防止柵設置事業費補助金対象の緩和について伺う</p> <p>(2) 新規狩猟免許取得者数の拡大の取組について伺う</p> <p>(3) 鳥獣被害対策実施隊への出勤手当及びわな・弾への補助について伺う</p> <p>3 高齢者の眼科検診の導入について 高齢者の眼科検診の導入の考えはないか伺う</p> <p>4 トイレ改修及び設置について</p> <p>(1) 観光地のトイレ修繕と改修補助について伺う</p> <p>(2) 藤沢地域商店街の公衆トイレ整備について伺う</p>
17	佐 藤 幸 淑 ( 4 0 分 ) 【一問一答】	<p>1 J R大船渡線利用促進の取組について</p> <p>(1) 令和6年1月9日に一関市、陸前高田市、大船渡市、気仙沼市との利用促進に向けた首長会議が開かれたが、成果をどのように捉えているか伺う</p> <p>(2) 利用促進事業を委託した観光ツアーについて、当市の役割はどのように考えているのか伺う</p> <p>(3) 政府が進めている観光立国推進基本計画に対してJ R大船渡線の利用促進を計画する考えはあるか伺う</p> <p>(4) J R大船渡線開業100周年に向けた当市の取組を伺う</p> <p>2 成年後見制度の状況について</p> <p>(1) 制度の認知度向上への具体的な取組を伺う</p> <p>(2) 日常生活自立支援事業からの制度移行の具体的な取組を伺う</p> <p>(3) 申立て手続の支援体制を伺う</p> <p>(4) 制度を利用するに当たっての課題に対し、当市の取組を伺う</p>

# 質 問 通 告 書

令和6年6月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
18	千葉栄生 (40分) 【一問一答】	<p>1 空き家対策の取組について 令和3年度から一関市空家等対策計画が策定され空き家対策を進めているが計画を策定してから3年が経過しその取組状況について伺う</p> <p>(1) 空き家数、空き家率のこの数年の推移について伺う</p> <p>(2) 計画に掲げられている目標の達成状況について伺う</p> <p>(3) 空家等対策協議会のこれまでの開催状況について伺う</p> <p>(4) 空き家対策の取組における課題と今後の対応策について伺う</p> <p>2 地域部活動について 令和6年度教育委員会教育行政方針において学校部活動から地域部活動への移行を推進するとしているが、保護者の中から活動時間の確保や指導者の確保、練習場所の確保などの不安を抱いている声が寄せられている そこで、地域部活動の取組について伺う</p> <p>(1) 今現在、地域部活動の移行実績について伺う</p> <p>(2) 地域部活動に移行できない、またはしない団体への対応について伺う</p> <p>(3) 一関市体育協会との連携状況について伺う</p> <p>(4) 地域部活動移行での課題と今後の対応策について伺う</p> <p>3 学校給食供給について 学校給食供給は小学校22校、中学校16校に提供しているが市内には岩手県立一関清明支援学校本校と岩手県立一関第一高等学校附属中学校があり、今現在供給されていない状況にある 同じ市内の子供たちに同様に給食を提供する必要があると考えることから、その認識を伺う</p> <p>(1) 県立学校への給食供給をしていない理由について伺う</p> <p>(2) 県立学校へ給食を供給する考えはあるか、また検討しているか伺う</p>